

平成27年12月2日(水)

ミニディスクロージャー誌の発行について

- ・ 当社の平成27年度上半期の業績、トピックス、ダイバーシティの取り組みなどを掲載したミニディスクロージャー誌(第133期営業の中間ご報告)を発行しました。
- ・ 写真や図を多く使うことで、読みやすく、親しみを感じていただけるよう配慮し作成しています。
- ・ 旧閑谷学校(岡山県備前市)が、平成27年4月に日本遺産第1号として認定されたことから、地方創生にかかる情報発信の一環から表紙に採用しました。

株式会社トマト銀行(取締役社長 高木 晶悟)は、平成27年度上半期の業績、トピックス、ダイバーシティの取り組みなどを掲載したミニディスクロージャー誌(第133期営業の中間ご報告)を発行いたしましたので、お知らせいたします。

記

1 主な内容

- (1) 社長ごあいさつ、トップインタビュー「平成27年度上半期の取り組み」など
- (2) 経営ビジョン(10年後の目指す姿)、中期経営計画「トマトみらい創生プラン ～進化への挑戦 ～2018」
⇒お客さまの頼れるパートナーとして、幸福・成長・発展を多面的に支援し、地域の活性化に貢献するとともに、お客さまを深く理解し徹底的に寄り添うことで持続する信頼関係を確立することなどを基本方針としています。
- (3) 業績ハイライト(単体)
- (4) トマト銀行の「本業支援・最適提案」の解説
⇒個人のお客さまにはその一生を、企業のお客さまには、創業から発展・承継までトータルにサポートするライフパートナーをめざしています。
- (5) 平成27年度上半期のトピックス
⇒経営者のための知的資産経営セミナーの開催、トマト銀行社員が県内第1号の「マイスター(見極めの達人)」に認定、「もんげー岡山!定期預金」取り扱いによる岡山県立図書館への図書購入費贈呈についてなど
- (6) 当社の概要、役員、トマト銀行グループ
- (7) トマト銀行のダイバーシティ推進について
- (8) 株式の状況・株式のご案内

2 特長

株主の皆さまや、お客さまなど多くの方に手に取っていただけるよう、以下の点に配慮いたしました。

また、環境に配慮したベジタブルオイルインキ(植物油インキ)を使用しております。

- ・ 旧閑谷学校(岡山県備前市)が、平成27年4月に日本遺産第1号として認定されたことから、地方創生にかかる情報発信の一環から表紙に採用いたしました。
- ・ トップインタビューとして、高木社長が平成27年度上半期の業績・取り組みについて分かりやすく解説しています。
- ・ 写真や図を多く使うことで、お客さまや株主の皆さまに親しみを感じていただけるよう配慮しました。
- ・ 当社の様々な取り組みに関するページを中心に構成し、当社をより理解していただける内容にしました。
- ・ 大きさをA4サイズにし、見やすいユニバーサルデザインフォントを使用しております。

- 3 仕様 カラー 10ページ
- 4 発行日 平成27年12月2日(水)
- 5 作製部数 13, 000部
- 6 配布場所 当社本支店および住宅ローンセンター、ビジネスサポートプラザの店頭
- 以 上